

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年08月30日

計画の名称	活力ある土佐のみなとづくり（重点）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	高知県												
計画の目標	港湾の施設整備を実施し、安全で使いやすい施設を提供することにより、物流機能の維持・強化による地域産業の振興を図るとともに、港湾利用者の安全で快適な港湾空間を形成することを目的とする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,018	A	2,018	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	防波堤の外郭施設を整備することで、港内の静穏度を97.0%（防波堤L=0m）から97.3%（防波堤L=60m）に向上させる。（R13事業完成時98.2%（防波堤L=270m）） 外郭施設による港内の静穏度	97%	97%	97%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	建設	東第2防波堤の整備	L=270m(60m)(高知港)	高知港・三里地区					2,018		-	
		H26以前 3-A1-11 H30通常より移行																	
											小計					2,018			
											合計					2,018			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 高知県土木部にて事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和6年8月
	公表の方法 高知県土木部土木政策課のホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	防波堤の外郭施設を整備することにより、港内の静穏度が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
物流により産業を支えるために、港湾施設の整備を継続して取り組み、整備効果の最大化に努める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	港内の静穏度	
	最終目標値	97%
	最終実績値	97%

(参考図面)

